



第4回集団健診について

日程 10月20日(土)、10月21日(日)
会場 音箱府地域住民センター
20日(土) 沢木住民センター
21日(日) 沢木住民センター
申込期限 10月5日(金)
項目 健康診査、大腸がん検診、前立腺がん検診、エキノコックス症検診、肝炎検診、歯科健診
関係保健福祉課保健係

がん検診無料クーポン券について

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診のクーポン券を対象の人に5月初旬頃送付しています。
使用期限 31年3月31日(日)
使用可能場所
・子宮頸がん・乳がん検診クーポン券
・大腸がん検診クーポン券

広域紋別病院、遠軽厚生病院、旭川・札幌・釧路がん検診センター
大腸がん検診クーポン券
雄武町国民健康保険病院、山口クリニック、広域紋別病院、遠軽厚生病院、旭川・札幌・釧路がん検診センター
※使用方法や受診方法、対象者等についてはお問い合わせください。
関係保健福祉課保健係

結核予防週間

結核は現在も、日本で毎年約1万8千人が新たに発症しており、「過去の病気」ではありません。
また、新たに結核を発症する人の半数以上が70歳以上となっております。これは、若い時に結核に感染し、発症が抑えられていたものの、高齢になって免疫力が落ちたことなどから発症すると考えられます。
結核は結核菌によって主に肺に炎症を起こす感染症です。症状は、せき、たん、発熱、倦怠感などで風邪と似ています。「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。
結核予防週間
9月24日(月)～30日(日)
関係保健福祉課健康推進課
☎ 01558・23・3108



秋の全国交通安全運動

『反射材 自分をアピール』
『運動期間 9月21日(金)～30日(日)』
『運動重点』
①子どもと高齢者の交通事故防止
②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
③すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
④飲酒運転の根絶
⑤スピードダウン
⑥ドライバードアウツ
⑦夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落としや発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前走車がいけない時は、ライトをハイビームに切り替えましょう。
特に右から横断してくる歩行者に注意しましょう。また、運転する前に同乗者がシートベルトを着用しているか確認しましょう。
歩行者の皆さんへ
横断前に左右をよく確認しましょう。横断中もよく周囲を確認しましょう。また、外出するときは、明るい服装や反射材を身につけましょう。
9月30日は「交通事故ゼロを目指す日」です。
記録が残る昭和43年以降、全国で交通事故死がゼロであった日はありません。一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのあるドライバーで、交通事故ゼロを目指しましょう。
知っているか北海道自転車条例
自転車に乗るときは、子どもはもちろん大人も乗車用ヘルメットをかぶり反射材を付けましょう。また、万が一に備えて、自転車損害賠償保険等に加入するようにしましょう。
関係警察署 ☎ 82・2110

悪質商法にご注意ください

『悪質業者は、う・そ・つ・き』
『う・ま・い・話・は・信・用・し・な・い』の『う』うますぎる話、絶対もうかる話などには、大きな落とし穴がつかものです。
『そ・う・だ・ん・す・る』の『そ』ひとりでおぼろげに、判断したりせず、家族・知人・相談機関に相談をしましょう。
『つ・ら・ら・れ・て・返・事・を・し・な・い』の『つ』に契約しないの『つ』悪質業者は、言葉巧みに「すぐ契約をする」ことを、迫ってきます。
『き・つ・ぱ・り、は・っ・き・り、断る』の『き』あいまいな返事はせず、キツパリ、ハッキリ、断りましょう。
不安になったり、被害に遭ってしまったときには、警察署や最寄りの駐在所へ相談しましょう。
関係警察署 ☎ 82・2110

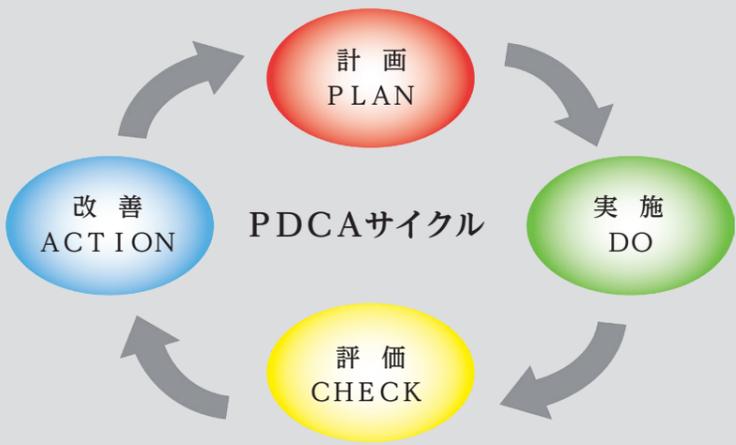
自動車点検整備推進運動

9月は自動車点検整備推進運動の全国統一強化月間です。マイカーの点検・整備であたの未来を守りましょう。
関係国土交通省北海道運輸局北見運輸支局
☎ 01557・24・7633

Information

平成30年度(平成29年度実施) 雄武町行政評価 事務事業評価の結果を公表

雄武町では行財政運営に「計画PLAN」「実施DO」「評価CHECK」「改善ACTION」のPDCAサイクルを取り入れ、総合計画の効果的な推進に努めています。この度、平成29年度に実施した全325事業について行政評価を実施しましたので、評価の概要をお知らせします。



評価の目的

限られた行財政資源の有効活用を図る観点から事業の見直し・変更や拡充、休・廃止などを行い、評価を通じて事務事業を再構築し、町民ニーズに対する適切な対応や持続可能な行財政基盤を確立します。

評価方法と件数

平成29年度に政策予算事業として実施した325件の事務事業について、次の方法により評価しました。
◆一次評価 — 自己評価(277件)
担当課が自ら行う評価。
◆二次評価 — 評価会議(48件)
自己評価のうち、内容の聞き取りが必要と認める事務事業について、副町長などで構成する評価会議が行う評価。

評価のポイント

行政評価では、事業の「必要性」「有効性」「効率性」「公平性」以上4つの点を重視し、総合的にA～Dの4段階で評価を区分します。
また、事業を今後どのように展開していくのか「現状維持」「見直し・変更」「拡充」「休・廃止」などの方向付けを行い、本年度の評価結果は「表1」「表2」とおりとなりました。

【表1】総合評価

Table with 3 columns: 区分, 事業数, 内容. Rows include A (271件), B (44件), C (9件), D (1件), and 計 (325件).

【表2】今後の展開方向

Table with 3 columns: 区分, 事業数, 内容. Rows include 現状維持 (247件), 見直し・変更 (22件), 拡充 (11件), 縮小 (0件), 統合 (11件), 終了 (26件), 休止 (6件), 廃止 (2件), and 計 (325件).

評価調書を公表、パブリック・コメントを実施します

評価調書は、役場窓口および町ホームページにて公表し、広く町民の皆さんからご意見を募集します。
なお、評価結果は確定していることから、お寄せいただいたご意見については、来年度以降の行政評価の参考とさせていただきます。
◆意見募集期限
9月20日(木) 17時まで
※意見の提出方法など詳しくは、担当係へお問い合わせいただくか、町ホームページでご確認ください。
関係財務企画課企画調整係